

詩吟 同好研究会

グループ長 上條 巖

豊かな情操を育み 健康寿命を維持

グループのモットーは

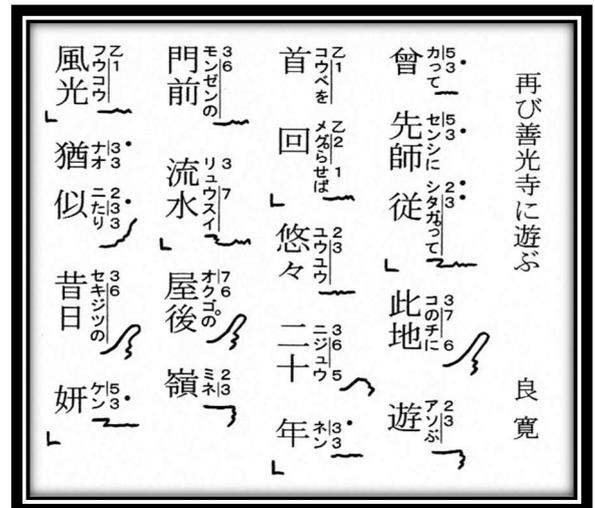
- * 流派を超えて各流派の良い所はそのまま伸ばす
- * アクセントを大事に腹式呼吸により大きな声を出してストレスを発散する

これらに基づき、初心者でもわかりやすい音の流れを独特の視覚的表現方法で教本を作成しています。高齢期の豊かな情操を育み、健康寿命を維持できればと毎回お互いに切磋琢磨し吟詠の技術向上に努めております。

さて、ここで身近な詩文をご紹介します。

長野市善光寺に向かって左側の仁王門です。平成3年頃良寛の漢詩が建立されました。良寛は江戸末期の禅僧で新潟県出雲崎の人です。善光寺を再度訪れた時の作です。善光寺へ参拝されたときに思い出していただけたらと思います。

再び善光寺に遊ぶ



賛助会活動発表会

